

「総合2026」  
第6回講演

2026年 5月 21日

起こったことには意味がある。

## 今野由梨氏

ダイヤル・サービス株式会社  
代表取締役社長

### <講師プロフィール>

1936年、三重県桑名市生まれ。1959年に津田塾大学英文学科を卒業し、1969年に日本初の電話秘書サービス会社ダイヤル・サービス株式会社を創業。「赤ちゃん110番」「子ども110番」など、半世紀以上にわたり社会の困りごとに寄り添う事業を創出。Social Impact と Economic Impact を両立させたソーシャルビジネスの先駆者。

2013年旭日中綬章受章、女性初の世界企業家賞（LWEO）を受賞。

2025年度の津田梅子賞受賞者。

### <担当スタッフより>

今野さんは、女性が社会進出することが当たり前ではなかった時代に、差別や偏見に負けずに数々の「女で初めて」を成し遂げてきた方です。今野さんのおっしゃる「起こったことには意味がある。」という言葉からは、今までの経験や出会いが、ご自身が起こしてきたアクションの原点になってきたと読み取ることができます。数々の困難に直面されてきた中で、何が今野さんを支え、どのように強い信念を維持してこられたのでしょうか。理想と現実のギャップに直面することを、単に「困難」と捉えるというよりも、行動を起こす「きっかけ」として捉えることが重要だと思います。だからこそ「起こったことには意味がある。」という言葉には生きるヒントが隠されているはずです。講演を聞いたみなさんには、厳しい現実や周囲の反対に直面したとしても、強い信念を持つことによる自分自身の行動の影響に気づき、「起こったこと」が人生におけるかけがえのない財産を得るきっかけになるかもしれないという希望を抱いてほしいです。



**時間** 13:00～14:30

**会場** 小平キャンパス  
特別教室

活動家宣言 <We act !>

～ギャップから始まる、私たちのアクション～